

「芦花部小中学校の八月踊り伝承活動の取組」

1 学校名

奄美市立芦花部小中学校

2 学年・人数

小学1年～中学3年（小学生24人・中学生23人 計47人）

3 日時・場所

(1) 練習の日時・場所

令和元年9月4日（水） 芦花部小中学校体育館

令和元年9月12日（木） 芦花部小中学校校庭

(2) 発表の日時・場所

令和元年9月15日（日） 芦花部小中学校校庭

芦花部小中学校秋季大運動会にて

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事について

(1) 名称 八月踊り（はちがつおどり）

(2) 由来

奄美大島では、旧暦の八月に五穀豊穡を祈り、感謝の気持ちを捧げる考祖祭があり、その中で踊られるのが八月踊りである。集落によって様々なスタイルがあり、芦花部校区にある2集落においてもスタイルが異なる。

(3) 構成等

男衆は指笛を鳴らし、女衆は太鼓（チヂン）を叩く。一つの円を描き、男衆，女衆それぞれが掛け合いながら歌を歌う。踊りの最後には六調（ろくちょう）で締めくくる。

5 保存会や地域との連携の具体

芦花部校区にある芦花部集落，有良集落の老人クラブに隔年で依頼している。集落の方に指導を仰ぎ，運動会では最後の種目として，児童生徒，校区民，郷友会，保護者，職員全員で踊っている。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

毎年運動会の最後の種目として固定している。学校と地域老人クラブが密に連絡を取り合い，限られた時間で効率よく練習できるようにしている。

7 取組の様子（練習状況、発表の場）



児童生徒・地域が一体となった八月踊り



最後は六調



地域の方の指導が、地元新聞にて紹介されました。

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

【児童生徒】

地域の皆さんが優しく丁寧に教えてくださったおかげで、楽しく踊ることができました。

【保護者】

奄美の各集落に伝わる八月踊り。運動会の最後に全員で踊ることで一体感を感じるとともに、奄美らしさを感じることができました。

【地域の方】

地元、特認校生関係なく、本集落に伝わる踊りをみんなで楽しんでくれることに感謝です。